



公民館報

発行所 小須戸町公民館
発行人 間野良知
発行日 毎月15日
一部 15円
印刷所 昭栄堂印刷所

室内レクリエーション
親子そろって楽しめます。
多数ご参加下さい。
日時=1月23日(日)
午後1時~
会場=中央公民館3階
主催=中央公民館
指導=勤労青年学級

更に躍進の年へ

中央公民館長



間野良知

みなさん
新年おめでとうござい
ます。
元旦から吹雪に見舞わ
れた今年、何か厳しい
世相を象徴しているよう
な感じがいたします。しか
しそうした中に恒例の元
旦マラソンが決行されま
したことは、何事にも屈
しません。

待に添え得たかどうか誠
に心もなにものがござ
います。しかしいろいろ
の社会教育団体が生育
ち、特に青年諸君の文化
的グループ、サークルが
スポーツ団体と相ならん
で着実な活躍を続けて米

新年明けまして

おめでとうございませう

- 町長 五十嵐重雄
- 助役 榎田泰賀雄
- 収入役 上田友男
- 議長 高山三治
- 副議長 新井田七郎
- 議長 矢代長太郎
- 副議長 松尾健一
- 議員 小川久
- 大貫巳三郎
- 土屋安二
- 荒木安太郎
- 高野良雄
- 中野一雄
- 本多 純
- 広瀬 久平
- 佐藤太加志
- 梅津英五郎
- 佐藤太加志
- 榎原 貞吉
- 新井田辰男
- 砂井松一郎
- 野崎 迪夫
- 平岡 安雄
- 木村 耕平
- 長井 武雄
- 川瀬 六衛
- 保科 栄
- 川瀬 弘一
- 教育委員長 川瀬 弘一
- 教育委員 保科 栄
- 社教委員長 榎原 貞二
- 中学校長 中野 象男
- 小須戸小学校長 今井 一夫
- 相馬 英夫
- 矢代田 猛
- 高校主任 榎井 猛
- 警察所長 青野 貞吉
- 小須戸郵便局長 塩田 正二
- 矢代田 保科 栄
- 電話局局長 長岡 清
- 電報局長 岡田 六衛
- 農協組合長 梅津英五郎
- 商工会長 津島 貞吉
- 連合老人会長 門田 誠
- 婦人会長 松沢 キヨ
- 青年団長 佐藤 克雄
- PTA会長 村山 祐一
- 体育協会長 渡辺 欣二
- 東京小須戸会 長 長谷川邦芳
- 特別会員衆議院議員 米田 東吾
- 新須戸小須戸会 長 加藤 大輔
- 中央公民館長 間野 良知
- 副館長 木村敬三郎
- 副館長 森田 登
- 小須戸分館長 佐藤 正雄
- 矢代田 松尾 健一
- 新保 弘一
- 横水 木村敬三郎
- 他本館分館役員一同 (順不同)



賀状御礼

東京及び新潟小須戸会
の方々はじめ、多数の方
々より年賀状をいただき
ました。御礼申し上げます。
(中央公民館長)

たこと、青年学級、長寿
大学等が益々安定した軌
道に乗ってきたこと、更
に町民運動会文化祭その
他予定された諸行事も成
功裡に消化されたこと、
公民館の利用度が調整に
困る程であったこと等、
一応の成果があったこと
も考えられます。
新しい五年は、更に
内容の強い躍進を
心と心、手と手を結び合
って進めたいものであり
ます。明るく豊かな私た
ちの郷土を育て上げるた
めに。

貴クラブは平素より園
鉄の業務をよく御理解
いただき長年にわたる矢代
田駅美化緑化に多大の
御尽力をされました。
この御協力に対し深く
感謝の意を表します。
昭和五十一年十二月二
十七日
新須戸町園芸クラブ
奥村 栄市
小須戸町園芸クラブ殿

はじめ、天狗になりし
時、二十歳ならば生涯二
十歳の容ぼうにしているよ
し、三十歳、四十歳にな
れるその通りなり、
死して後、神となる、
某(なにがし)わけもち
命(みこと)という。
日光山は殊に天狗多し
評するにも数萬の天狗と
唱ふるよし也。
これ俗に「木葉天狗」
といふものの類なり。
天狗界にては大狗のさ
して天狗とはいはず、行
人といふなり。天狗道修行
の人といふ意なり。
天狗にさらわれし人、
家に帰ると天狗界のこ
とは秘してははずともい
え、又は忘れたいといえ
ど実は知らざるなり、
それは行人つれ行きで
遙なる、高みより投落し
或は使役(つかう)する
のみにて帰すなり、魔界
を見聞するもなしといえ
り、
師とともに空中飛行せ
しをり、老人の鶴に鷺と
て歌など折々吟じ通ると
見たり、この歌は和歌
にも唱歌にもあらず、道
家の符をうたうなり。
芝の愛宕山は高き山な
れど天狗住す、
正月の元旦と二季の彼
岸に京のあたより来る
この三度のみ也。
又、東叡山上野の武本

感謝状

育つもの
育てたきもの
今朝の春
良遊

土俗信仰

古峯神社と
天狗(三)
柏 大治

杉には火災あれば日光よ
り天狗二人来り、法行を
そそぐ、天災の時は防ぐ
手たてなし。
いつれの高山にてセッ
ヤウの舞というを見たり
各々緑の羅衣(ろい)すきぬ
まとい、数十人つらなり
行列して唱る詞あり、
長さ一丈ばかりの笛を吹
く事あり、中に孔一つ左
右に四つづ、吹入向方
におの孔廿四つらあ
り、これは傍の人立より
てあけふさぎをなせり、
天狗の障がなすをあらば
避け除くの薬方あり、そ
れを焼くときは寄りつか
ず、その方
葎(わづ)白檀、しきみの
葉右三味なり、この香氣
はことさら忌み諱うい
り。
杉山僧正の身にしが
える器物中、
羽うちは矢鏃の如くに
つきてあり常は木の鞘を
かけてあり。
下駄の名をパンクット
という。にて造る鼻緒は
常の如し、
「は」わ前二本 後二
本 高さ五、六寸
・香炉の名をジョンと
いう、からかねにて造
り常に手に持てり
・つか緑色、さや赤色
左は寅吉の手つから写図
するものを縮図したる也

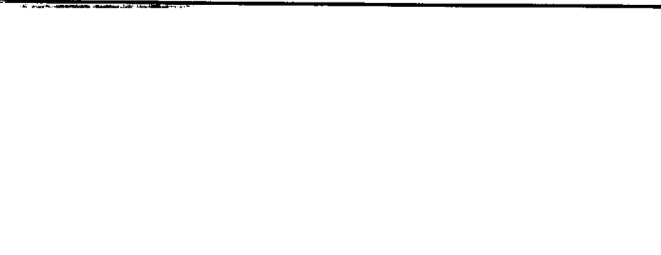
此外この寅吉が事跡の
詳かなことは平見代善一
冊にあり。
・右 寅吉像 略す
百物語のとし全備せ
んとするが内に追て同談
の事多くして珍語乏しく
成しかば久作異服權に出
入りせし時より知己なる
を以て近習のものを珍談
間に遣はせし時、此の奇
人のいえることを、一々
同留記を借り来りて
この不足をおぎなはんと
是に加う。
右は東京・浅草雷門の
西山俊夫氏所蔵による近
世百物語の写本の一話で
す。なか／＼この天狗さ
まは庶民のて鼻も高くこ
いようで、神に高きこと
を理想としています。消
防消火の神さまのよう
で日光には天狗が多いとい
う。天狗の正体はおわか
りでしょうか。古峯さま
も栃木県ですから、古峯
信仰の意味もこれによっ
て解明できます。

新年明けまして
おめでとうございませう
今年もよろしくお願ひ申
し上げます。
柏 大治



雪にも負けず全員完走!!
第5回元旦マラソン大会
近年稀にみる大雪で、昨年よりやや参
加者が少なかったが、女性3名を含む20
名が元気に完走。親子そろっての参加も
あり、大いに盛り上がりを見せた。

ご寄附御礼
新潟市にお住まいの方
より公民館活動の一助に
と金一万円をご寄附いた
だきました。
厚く御礼申し上げます



雪にも負けず全員完走!!

